

参加費無料
※要申込み

新しい社会的養育ビジョン学習会

予期せぬ妊娠に悩む女性への支援と虐待予防 ～乳児院の多機能化・機能転換～

児童福祉法の改正（2016）、厚労省発表の「新しい社会的養育ビジョン」（2017）により、“子どもが良好な家庭養育を受けられる”という理念、そしてその実現への工程が明確化されました。しかしながら、複雑で多様な現代社会においては、実親による養育が困難なケースも多く、代替養育までの社会的養育の充実が求められています。

今回の学習会では、うえだみなみ乳児院の丸山院長より、長野県が採択を受けた厚労省のモデル事業である「産前産後母子支援事業」（予防、相談、特別養子縁組、里親委託等）についてご紹介いただきます。社会的養育の福祉的質の担保と効果的な連携と支援の構築のために、わたしたち社会福祉士も自ら考え、発信しよりよい制度になるよう協働していきましょう。

主 催

公益社団法人 長野県社会福祉士会
（企画運営：福祉活動委員会・子ども部会）

共 催

社会福祉法人 敬老園 うえだみなみ乳児院

日 時

2019年2月1日（金）19:00～20:30

会 場

長野市ふれあい福祉センター4F 会議室

日程・内容

19:00～ 開 会

19:05～ 講 演

○ 演 題 「予期せぬ妊娠に悩む女性への支援と虐待予防」

○ 講 師 丸 山 充 氏（社会福祉法人敬老園 うえだみなみ乳児院 院長）

20:05～ 質疑応答



参加対象者

社会福祉士会・会員、関心のある方どなたでも

定 員

40人

申込み

裏面の様式により1月28日（月）までにFAX（026-266-0339）
もしくはEメール（info@nacs.jp）にてお申込みください